

写真①～④ 柳野治示氏撮影



### 鬼北の里エコ暮らし～炭焼き窯～

渡邊岩雄さん(出目)は、間伐材や雑木を再利用しようとして一念発起して炭焼き窯(写真①)を自作。現在までに14回窯出しを行い、空き家には木炭が山のように備蓄(写真②)されています。また、廃材を利用した彫刻作りにも取り組んでおり、完成した作品を菜園に置き、イノシシやカラスの被害防止に役立てているそうです。



### 鬼北の里エコ暮らし～太陽光発電～

渡辺雅夫さん(奈良)のお宅。ソーラー発電・ソーラー風呂など、自然を有効に利用した、環境に優しい暮らしといえます。



### 紫陽花咲く小さな峠

出目新田の町道脇100mにわたって咲く紫陽花。地元の方が協力して約2年前に植えたとのこと。将来的には、アジサイロードとして梅雨時期の名所になりそうです。

## 鬼北TIGRINHO、愛媛県大会でベスト4に



▲鬼北TIGRINHOの皆さん。チームの成績・内容等が評価され、努力賞を受賞しました。

全国少年サッカー大会愛媛県大会が6月6日と14日、新居浜グリーンフィールド、愛媛県総合運動公園球技場で開催されました。

近永スポーツ少年団の鬼北TIGRINHO(チグリーニョ)は、1回戦で日本代表の長友選手を輩出した神拝FCと対戦。上田キャプテンを中心に粘り強く戦い、2対1で競り勝つと、続く2回戦も松山双葉フットボールクラブに3対1で勝利しました。準決勝では優勝した宮前サッカークラブに惜敗しましたが、全国大会まであと一歩のところまでいけたこと、愛媛県下約100チームの少年サッカーチームが参加した中、ベスト4まで進出できたことは、選手にとって大きな自信となりました。